

# ユビキタスネット社会の実現に向けて ~ Innovations for Societal-scale Services ~

2006年4月

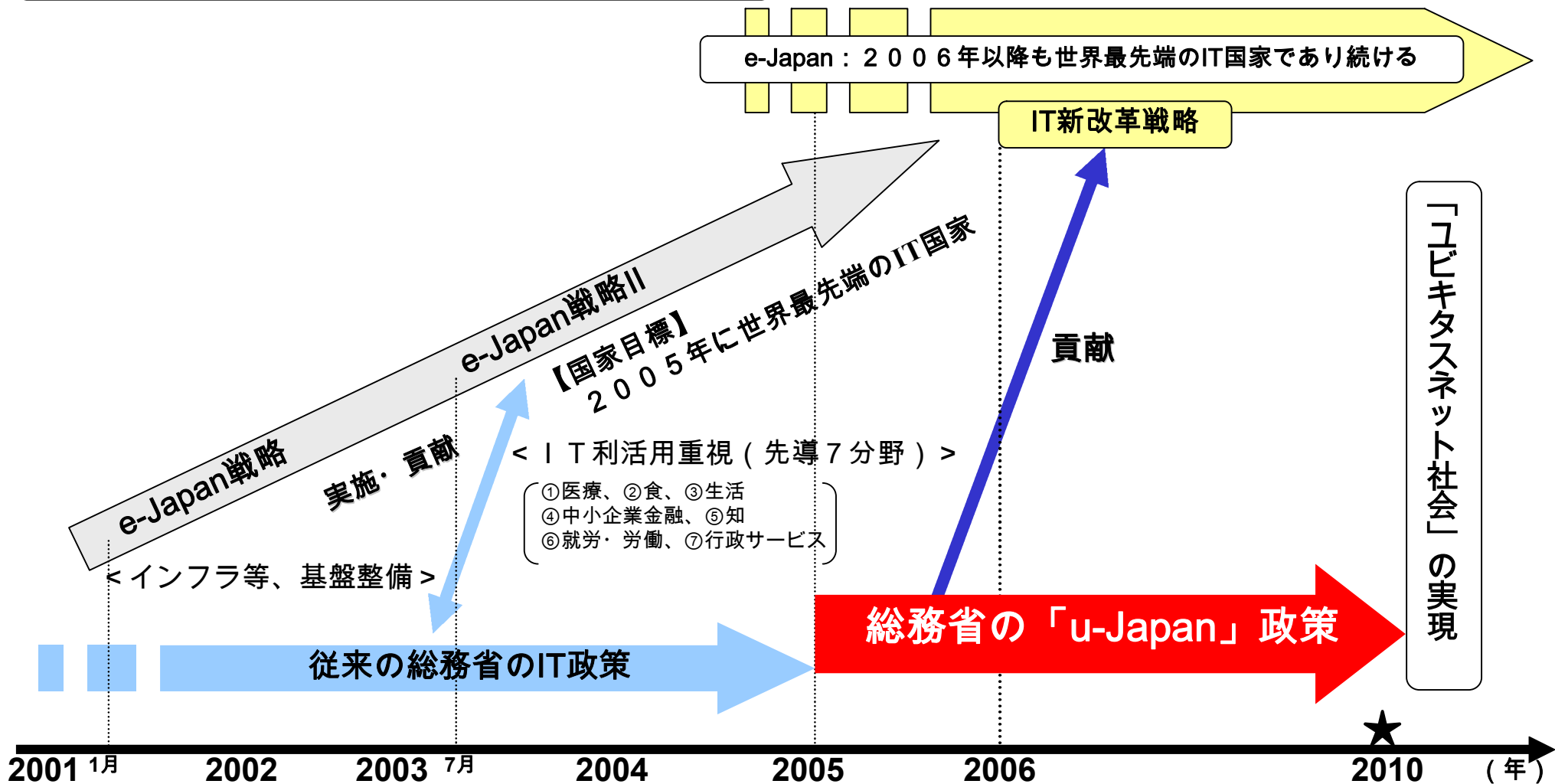
雨宮 明

総務省情報流通振興課長

# 「e-Japan戦略」の今後の展開への貢献

- 2010年に「ユビキタスネット社会」の実現を目指す総務省の「u-Japan政策」は、内閣一体となった取組を進めている「e-Japan戦略」の今後の展開に貢献。

## e-Japan戦略における「ユビキタス」の位置づけ



## ■ 2006年以降に到来する本格的な少子高齢化社会では、 解決すべき課題が山積み

## ■ ICTの今後のトレンドは「ユビキタスネット」、その利活用が 課題解決の「切り札」となることに期待大

- ・ 情報家電、IPv6、電子タグ、ブロードバンド、デジタル放送等、日本の強みであるユビキタスネットワーク技術が着実に実用化・汎用化
- ・ 老後の不安を解決する介護・福祉支援システム、食の不安を解決する食品トレーサビリティ、治安への不安を解決するホームセキュリティシステム等、先駆的なICTの利活用方法の開発が進展  
→ ユビキタスネット社会への期待が拡大

## ■ 2010年の次世代ICT社会の実現へ向けた中期ビジョン (u-Japan政策)が必要に

- ・ 「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」という将来のユビキタスネット社会も手の届くところに。総務省として2010年に実現する新たな社会の姿(u-Japan)を明確に打ち出すとともに、必要な政策パッケージ(u-Japan政策)を策定。

u - J a p a n は、次の特質を備えた 2010 年の次世代 ICT 社会

## u - J a p a n ( I b i k i t a s u . J a p a n )

Ubiquitous ( ユビキタス )  
あらゆる人や物が結びつく

- 「いつでも、どこでも、何でも、誰でも」ネットワークに簡単につながる
- 人 - 人に加え、人 - モノ、モノ - モノが結ばれる

Universal ( ユニバーサル )  
人に **優**しい心と心の触れ合い

- 人に優しい
- 心が触れ合う

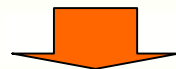
User-oriented ( ユーザ )  
利用者の視点が **融**けこむ

- 利用者に近い
- 利用者が供給者にも

Unique ( ユニーク )  
個性ある活力が **湧**き上がる

- 個の活力が生まれる
- 社会が活性化される

2010年には世界最先端の「ICT国家」として先導



2010年までに達成すべき具体的な目標を列挙

## 3つの大目標

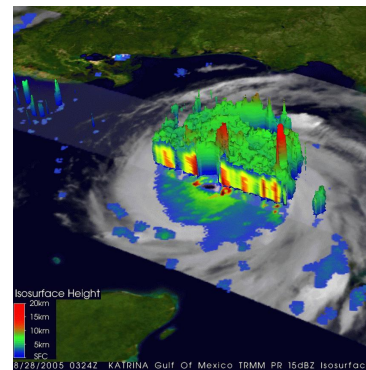
- (1)ユビキタスネットワーク整備
- (2)ICT利活用の高度化
- (3)利用環境整備

## ユビキタスネットワーク社会の環境への貢献

### →NICTでの技術開発(1)

#### 1.地球規模の観測

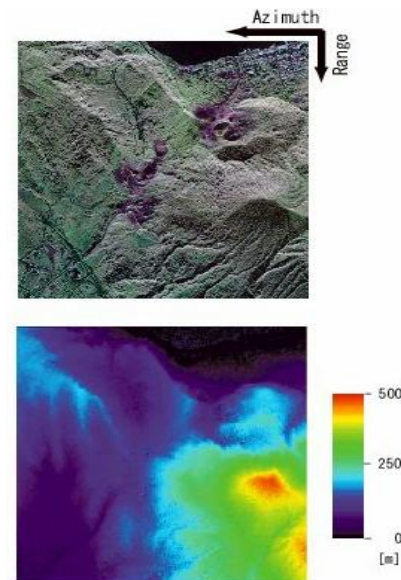
- ・ 地球規模気候変動や水環境問題の衛星観測
- ・ マイクロ波と光波リモートセンシング



ハリケーン  
カトリーナの観測  
(NASA HP)

#### 2.国土の安全に関わる事項

- ・ 自然災害のモニターと減災のための活動
- ・ マイクロ波レーダによる高精度の映像化技術開発



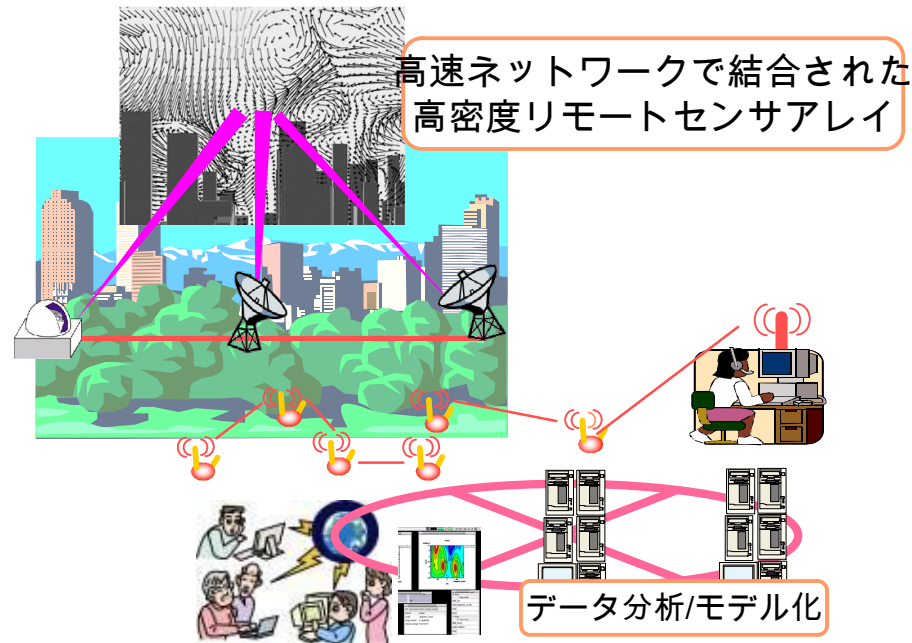
有珠山噴火時のSARイメージと  
SARで得られた高度マップ

# ユビキタスネットワーク社会の環境への貢献

## →NICTでの技術開発(2)

### 3.都市スケールの計測技術

- ・ 大都市特有の気候変動や気象災害が重大な問題と認識されてきた
- ・ 大気質や汚染物質の問題も重要



## ユビキタスネットワーク社会の医療への貢献

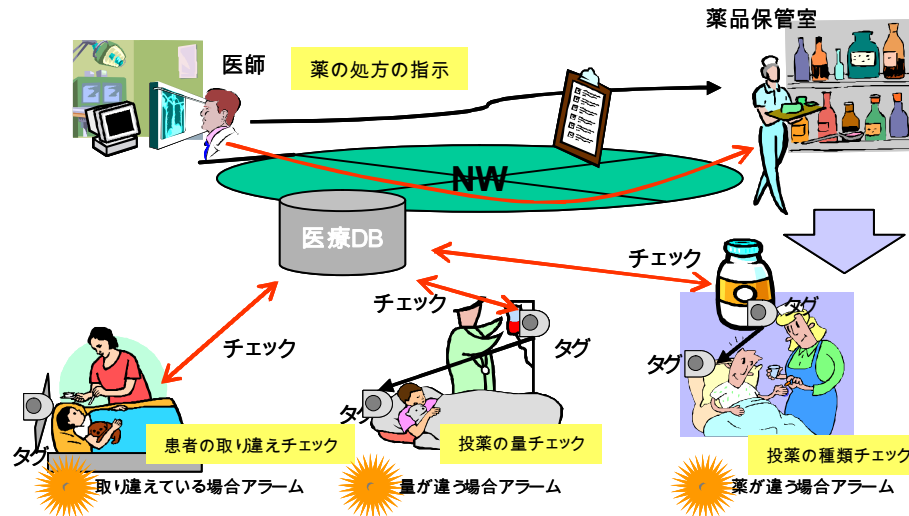
### 1 . 医療機関の経営効率と利用サービスの向上

診療記録・医用画像の保管と活用、救急医療体制の充実

### 2 . 患者中心の医療サービスの充実

異なる医療機関間の連携強化、遠隔病理診断などの遠隔地医療の推進

病院等における医薬品の適切で安全な処方、投与等を支援するシステムの例



## U-Japan 政策で見たように

- ICTは様々なSocietal-Scaleの  
課題解決に大きな可能性と期待あり

## U-Japan 政策で見たように

- ICTをSocietal-Scaleの課題解決に活用するためには、ICT技術だけでなく、法的枠組み、社会システム、経済、ビジネスモデルなど多方面の関係者による  
コラボレーションが必要であり、そのための中核が必要

## U-Japan 政策で見たように

- 更に、これらの中核は個々の国や地域だけでなく、国際的な情報交換と連携が大切

## U-Japan 政策で見たように

- これらの中核の間を結ぶネットワークやその中心となるものが必要